

1. 科目名 (単位数)	社会学概論 (2単位)	3. 科目番号	GELA1113 GELA1334 GELA1313
2. 授業担当教員	下平拓哉		
4. 授業形態	講義・ディスカッション・グループワーク	5. 開講学期	秋期 (池袋)
6. 履修条件・他科目との関係	特段の履修条件は設けないが、積極的な授業参加態度を期待する。		
7. 講義概要	<p>本科目は、国が定める社会福祉士および精神保健福祉士の養成カリキュラムにおける「社会学と社会システム」に対応するものである。対人援助職に就く者には、被援助者とそのニーズを、社会的な関係性の中で把握することが求められる。人間は社会的な関係の中で生まれ育つものであるし、援助を必要とするような問題(ニーズ)も社会的関係の中から生ずるものだからである。こうしたことから、援助職に就こうとする者には、人間を取り巻く「社会」のなりたちや変化について観察・分析する学問である社会学の学習が必要となるのである。</p> <p>この講義では、社会学の基本的な考えかたと対象について幅広く取り上げる。また、国家試験などで求められる社会学の基本的な用語や知識についても学習する。</p>		
8. 学習目標	<p>学生には下記の目標を達成することが期待される。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代社会についての基礎知識を身につけて、物事をその社会的背景から考えられるようになる。 2. 人間と社会の関係について学び、人間を社会的関係の中で捉えられるようになる。 3. 社会問題について深く考察できるようになる。 4. 人々の生活について多角的に考えられるようになる。 5. さまざまな社会学の理論について学び、社会的な考え方ができるようになる。 		
9. アサインメント(宿題)及びレポート課題	授業の進捗に応じて、授業への取組の深さと理解度の確認のためのレポート課題を提出してもらう。		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編『最新 社会福祉士養成講座 精神保健福祉士養成講座 3 社会学と社会システム』中央法規出版、2021</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会学の理論や人間と社会の関係を理解し、説明できるようになったか。 ・現代社会や社会問題についての理解をもとに、自分の考えを述べることができるか。 <p>○評定の方法</p> <p>授業への参加姿勢等 20%</p> <p>レポート等の提出物 50%</p> <p>授業内容の理解度の評価 30%</p>		
12. 受講生へのメッセージ	常日頃から、ニュースや新聞記事などに積極的に触れ、社会の動きや社会問題について関心を高めるようにしてください。		
13. オフィスアワー	講義前後の時間		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	イントロダクション～社会とは何か、社会学とは何か 1 社会学の視点～社会学の意義とその歴史	事前学習	教科書 pp.2~26 を熟読する。
		事後学習	教科書 pp.2~26 を読み返し、不明点を整理する。
第2回	2 社会構造と変動 2-1 社会システム～社会秩序と社会階層	事前学習	教科書 pp.27~39 を熟読する。
		事後学習	教科書 pp.27~39 を読み返し、不明点を整理する。
第3回	2-2 組織と集団 ～集団と組織、官僚制、様々な組織、非営利組織	事前学習	教科書 pp.40~50 を熟読する。
		事後学習	教科書 pp.40~50 を読み返し、不明点を整理する。
第4回	2-3 人口 ～高齢化、少子化、移動	事前学習	教科書 pp.51~64 を熟読する。
		事後学習	教科書 pp.51~64 を読み返し、不明点を整理する。
第5回	2-4 グローバリゼーションと社会変動 ～グローバリゼーションとは、社会変動とは、近代社会	事前学習	教科書 pp.65~87 を熟読する。
		事後学習	教科書 pp.65~87 を読み返し、不明点を整理する。
第6回	2-5 地域と環境 ～コミュニティ、気候変動、持続可能な地域社会	事前学習	教科書 pp.88~110 を熟読する。
		事後学習	教科書 pp.88~110 を読み返し、不明点を整理する。
第7回	3 市民社会と公共性 3-1 社会的格差～貧困、雇用、教育、健康	事前学習	教科書 pp.111~122 を熟読する。
		事後学習	教科書 pp.111~122 を読み返し、不明点を整理する。
第8回	3-2 社会政策と社会問題、差別と偏見 ～福祉国家、社会的排除・包摂、ソーシャルワーカー	事前学習	教科書 pp.123~145 を熟読する。
		事後学習	教科書 pp.123~145 を読み返し、不明点を整理する。
第9回	3-3 災害と復興 ～被災地支援の考え方、災害社会学	事前学習	教科書 pp.146~152 を熟読する。
		事後学習	教科書 pp.146~152 を読み返し、不明点を整理する。
第10回	4 生活と人生 4-1 家族とジェンダー、健康～家族変動、自殺、心	事前学習	教科書 pp.153~182 を熟読する。
		事後学習	教科書 pp.153~182 を読み返し、不明点を整理する。

	身の障害		理する。
第11回	4-2 労働 ～労働市場の性質とルール	事前学習	教科書 pp.183~193 を熟読する。
		事後学習	教科書 pp.183~193 を読み返し、不明点を整理する。
第12回	4-3 世代 ～ライフサイクルとライフステージ、個人化	事前学習	教科書 pp.194~206 を熟読する。
		事後学習	教科書 pp.194~206 を読み返し、不明点を整理する。
第13回	5 自己と他者 5-1 自己と他者～クーリーとミード	事前学習	教科書 pp.207~213 を熟読する。
		事後学習	教科書 pp.207~213 を読み返し、不明点を整理する。
第14回	5-2 社会化 ～社会化の定義、家族の社会化、大人の社会化	事前学習	教科書 pp.214~219 を熟読する。
		事後学習	教科書 pp.214~219 を読み返し、不明点を整理する。
第15回	5-3 相互行為～構築主義、公共圏、相互行為論 6 社会学と社会福祉学の連携・協働	事前学習	教科書 pp.220~235 を熟読する。
		事後学習	教科書 pp.220~235 を読み返し、不明点を整理する。
期末試験			